

# 「データ収集で終わらない！スマートファクトリー事例六選」

(ライブ配信) 開催日：2023年6月6日(火)

申込締切：2023年5月30日(火)

(オンデマンド配信) 開催期間：2023年6月13日(火)～6月27日(火)

申込締切：2023年6月20日(火)

スマートファクトリーという単語、耳にするもののどの程度の効果があるのか、導入する際の障壁にはどのようなものがあるのか、そして果たして成功するのか…気になるその実際について、スマートファクトリー導入実績のある企業様・知見のある団体様から講師をお招きしご講演いただきます。スマートファクトリーのあるべき姿、自社が目指すべき目標の設定法、さらには様々な業種における導入の事例をお話いただきます。貴重な事例に触れる機会ですので、ぜひお申込みください。本講習会では、ライブ配信とオンデマンド配信(見逃し配信)の2形態でご視聴いただけます。

視聴方法: Webex (web 会議システム) によるライブ配信および同内容の Box (クラウドサービス) によるオンデマンド配信。ライブ配信日時を過ぎてからのお申込みでは、オンデマンド配信のみの視聴となります。Box 内の指定フォルダへアクセスすることで、オンデマンド形式での閲覧が可能になります。オンデマンド視聴時のご質問は、アンケートフォームにて承ります。

\*視聴用の URL 情報は、参加申込時に登録いただいたメールアドレスに追ってご連絡いたします。

講習会テキスト: ヤマト運輸クロネコ DM 便を利用して講習会テキストを送付いたします。最長、4 日での到着予定です。お早めのお申込みをおすすめいたします。

## 【注意事項】

- 視聴用 URL は講習会に登録された参加者のみ利用可能とし、再配布を禁止いたします。また受講者は、動画の録音や画像のキャプチャーおよびそれらの SNS などへの投稿を禁止いたします。もし発見された場合、事務局は削除を要求できることとします。
- 動画視聴等に関わる技術サポートは提供いたしません。また、視聴中に視聴期間を過ぎると再生できませんのでご注意ください。
- ライブ配信を聴講される方は事前の接続確認を実施頂きます。実施日時については別途ご連絡いたします。
- 講習会当日、ライブ配信聴講者の都合や接続トラブルにより聴講ができなかった場合、オンデマンド配信をご利用ください。

司 会: [山口大介 \(岡山大学\)](#), [江面篤志 \(三条市立大学\)](#)

次 第: (予 定)

時 間	題 目	内 容	講 師
10:00～10:05	挨拶		
10:05～11:05	【総論】ものづくり DX を成功させる 5 つのポイント	ものづくり DX への取り組みは、最早製造業が取り組むべきデファクトの課題と位置付けられております。そして描くカタチは各社の置かれた状況によって異なるはずです。本講演では「自社流 DX ロードマップ作成のポイント」について、5 つの視点を中心にお話させていただきます。	<a href="#">株式会社日本能率協会コンサルディング デジタルイノベーション事業本部 本部長 毛利 大</a>
11:05～11:10	休 憩 (5 分)		
11:10～12:10	次世代量産加工 設備スマート FTL の開発	建設機械向けエンジン部品を対象にした、次世代量産加工ラインの導入事例の説明を行い、ハード的な仕組みに加えて、データを活用し、人の代わりに機械が異常を監視する事で、高い稼働率での無人運転の実現に向けた取り組みを紹介する。	<a href="#">コマツNTC株式会社 開発本部 商品開発部 チーム長 中山 彰</a>
12:10～13:10	休 憩 (60 分)		
13:10～14:10	スマートファクトリーの将来展望	バンデミックを機にスマートファクトリーが DX の文脈に吸収された昨今、更に多様な上位概念が出現し現時点でのスマートファクトリーの位置付けを明確化し今後の展望を読み解きます。	<a href="#">三菱電機株式会社 名古屋製作所 営業部 夏山 亮介</a>
14:10～14:15	休 憩 (5 分)		
14:15～15:15	世界の先進工場「Lighthouse」に選出された日立製作所 大みか事業所の取り組みと今後の展開	高度 3 DCAD 利用技術によるデジタルトランスフォーメーションの推進 ポイント 1: IoT を活用した生産改革の取り組み ポイント 2: 3DCAD 高度利用による設計力強化 ポイント 3: デジタルデータ活用による生産性向上	<a href="#">株式会社日立製作所 産業システム本部 DXクラウドソリューション部 沖田 憲士</a>
15:15～15:25	休 憩 (10 分)		
15:25～16:25	日本ガイシの DX 推進の取組み	セラミックスメーカーである日本ガイシでの、全社推進の考え方と DX 推進の現状を説明した後、事例報告では材料開発や生産技術分野での事例を報告する。	<a href="#">日本ガイシ株式会社 近藤 好正</a>
16:25～16:30	休 憩 (5 分)		
16:30～17:30	工作機械と自動化の取り組みと課題について	自動化システム取り組み、特に協働ロボット搭載搬送システム iAssist 開発、今後の方向性と課題についての紹介。	<a href="#">株式会社牧野フライス製作所 開発本部 基盤技術開発部 シニアスペシャリスト 丸山 祐也</a>
17:30～17:40	アンケート回答時間		

企画: 事業部会企画第 1 グループ

協賛 (予定): SME 日本支部/応用物理学会/型技術協会/軽金属学会/計測自動制御学会/コンピュータ教育振興協会 (ACSP) /品川区/自動車技術会/首都圏産業活性化協会/情報処理学会/TAMA-TLO/電気加工学会/電気通信協会/電子情報通信学会/日本オプトメカトロニクス協会/日本金型工業会/日本機械学会/日本工学会/日本工作機械工業会/日本設計工学会/日本塑性加工学会/日本ソフトウェア科学会/日本鋳造工学会/日本溶接協会/日本ロボット学会/ **\*協賛団体にご所属の方は会員価格にてご参加いただけます。**

定 員: 制限なし

参加費: 会 員 (賛助会員および協賛団体会員を含む) 22,000 円, 学生会員 2,000 円, 非会員 36,000 円 (同時入会申込で参加費割引特典あり, 詳細は事務局・講習会係までお問い合わせ下さい), 学生非会員 7,000 円 (会員・学生会員・非会員・学生非会員とも講習会テキスト代含む)

\*参加費・講習会テキスト代とも消費税を含みます。\*賛助会員参加無料券をお持ちの方は是非ご利用下さい。

資 料: 講習会テキストのみ, または聴講者で 2 冊以上ご希望の場合, 1 冊 5,000 円

申込方法: ホームページ ([https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai\\_form.html](https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai_form.html)) からお申込み下さい。

申込先: 公益社団法人 精密工学会 (〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-5-9 九段誠和ビル 2F, 電話 03-5226-5191, FAX 03-5226-5192)



お申込み  
フォーム